



2021年12月22日

各位

会社名 アニコム ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役 小森 伸昭  
(コード：8715 東証一部)  
問合せ先 経営企画部 部長 佐藤 裕史  
(TEL. 03-5348-3911)

## 期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2021年5月12日に公表いたしました「2021年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」において未定としておりました2022年3月期の期末配当予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 配当予想修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2021年5月12日発表)	円 銭	円 銭	円 銭
		—	—
今回修正予想		2.50	2.50
当期実績	0.00		
前期実績 (2021年3月期)	0.00	1.25	1.25

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向を前提として作成したものであり、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

### 2. 配当予想修正の理由

当社は、株主に対する利益還元が経営課題のひとつであるとの認識のもと、財務健全性と資本効率を踏まえ、中長期的な視野から、継続的・安定的な利益配分を行っていくことを基本方針としております。

2022年3月期におきましては、「中期経営計画2019-2021」の最終年度であり、足元の業績も堅調であること、2021年6月金融庁公表の「経済価値ベースのソルベンシー規制等に関する検討状況について」において、保険料リスクが「平均的な水準としては10%～15%程度となっており、「その他」区分の係数35%と比べるとより低い水準となる」とされており、今後の見直しに向けた検討が進められていることが示唆されている（注）ことから、当社グループにおける将来の適切な資本配分や株主還元を見据えつつ、この度、株主還元の充実を図っていくことといたしました。

なお、来期以降については、次期中期経営計画の中で、株主還元の段階的な引き上げを含めた基本方針を改めて盛り込んでいく予定です。

(注) 保険会社にはソルベンシー・マージン比率規制という資本規制があり、本規制で定められている保険種別毎のリスク係数が高いほど、当該保険種目を運営するための資本が大きくなります。これまでは、ペット保険は日本国内での歴史も浅かったことから、単独の保険種別としてリスク係数が定められておらず、「その他」という区分(27%)で運用されてきておりました(「その他」区分は、新基準では35%に変更される方向での議論が進められていると認識しています)。

以上